

- 問1 奈良時代の正倉院に収められている工芸品のもとになった、ユーラシア大陸を横断する交易路を何という？
- 問2 奈良時代に、中国の制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問3 743年に発令され、新しく開墾した土地の永代私有を認めることで、土地の私有化を推進した法律を何という？
- 問4 奈良時代の班田収授法において、政府から農民一人ひとりに分け与えられた田を何という？
- 問5 律令制度のもと、中央政府から地方に派遣されて郡司を指揮し、各地の統治を担当した役人を何という？
- 問6 律令制度において、神祇官と共に二官の一つとして行政の統括を担った機関を何という？
- 問7 奈良時代、政府による統制が強まる中で、民衆の間を巡り歩いて深く信仰を集めた宗教を何という？
- 問8 防人たちが詠んだ歌などが収められている、日本最古の歌集を何という？
- 問9 戸籍に基づいて6歳以上のすべての人々に田地を分け与え、そのかわりに税を徴収する制度を何という？
- 問10 701年に制定され、天皇を中心とした中央集権的な政治体制を整える基礎となった律令を何という？
- 問11 平城京の道路が整然と区画されていた様子を例える表現を何という？
- 問12 『日本書紀』で、神代から歴史が記録されている最後の天皇は誰？
- 問13 度重なる渡航の失敗や失明という困難を乗り越え、日本に正式な仏教の戒律を伝えた唐の僧は誰？
- 問14 奈良時代、唐の進んだ政治制度や文化を学ぶために、日本が中国へ派遣した使節団を何という？
- 問15 令制国に派遣され、徴税や裁判といった地方の行政を担った官吏を何という？
- 問16 正倉院で見られる、三角材を組み上げて湿気を防ぐ建築様式を何という？
- 問17 人口増加により不足し、開墾のきっかけとなった、政府が農民に与えた土地を何という？
- 問18 正倉院にゆかりの品々がおさめられている、奈良時代の天皇は誰？
- 問19 朝廷が令制国ごとの土地の由来や産物などを記録させた地理書を何という？
- 問20 奈良時代の九州地方に派遣され、防衛の任務についた兵士を何という？
- 問21 仏教の力で国家の安定を図るため、全国に国分寺の建立を命じた天皇は誰？